

# 創刊の辞

国際学部長 伊津野 重 満

文教大学国際学部は、平成2年度に国際学科1学科として開設され、そのなかに国際経済学系、国際文化学系及び国際関係学系の3学系を有する新設学部であります。本学部の新設によって、文教大学は、教育学部、人間科学部、文学部、情報学部の5学部と1短期大学部を有する大学になりました。

一般的には、国際学部ないし国際関係学部には、アメリカ、中国、東南アジア、オセアニア、中南米、ヨーロッパなどの地域研究に関する学科目がおかれ、他方、語学教育を特に重視するカリキュラムが組まれているように思われますが、本学部においてもその例外ではありません。

ただ、本学部の特徴的なことは、国際経済学系が設けられており、国際経済学、国際金融論、国際貿易論など伝統的な学科目と並んで、国際ホテル・観光に関する学科目が少なからず設けられていることであります。国際観光事業論、国際ホスピタリティ論、比較食文化論、国際観光施設論、国際飲食事業論、景観地理学、国際観光資源、余暇社会学、観光法規など、一般にはあまり耳慣れない学科目が設置されています。

このようなホテル・観光に関する学科目をあえて設置した所以は、ホテルの運営ひとつをとってみても、今後益々多く開催されるであろうホテルでの各種の国際会議においては、単に語学能力があるというだけではなく、高度のマネジメント能力をもったこの道の専門家が不可欠であるという認識に基づくものであります。少し資料が古くなるかもしれませんが、アメリカだけでも、ミシガン州立大学、コーネル大学など12大学がこのような分野の大学院を有し、86大学がこのような学部・学科を有していることから、このような専門家の育成の必要性は既に実証済みと思われまます。

本学部の教育の一端を披露させていただきましたが、本学部は様々な希望を乗せて出発致しました。この国際学部紀要もその一環のひとつであります。平成四年春には、本学部就任予定者全員が揃い、40名の専任教授陣を擁することになります。この紀要が年輪を重ねるにしたがって益々充実発展していくことを願い、創刊の辞と致します。

平成2年10月25日